

川崎異業種研究会（以下略称川異研）は、当所会員企業から成る異業種交流のグループです。昭和62年7月に設立され、今年で25年目を迎えます。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

1 1月定例会

11月14日(木)午後6:00より、川崎商工会議所会議室5にて、会員14名、オブザーバー1名、見学者3名の参加を得て開催した。

允治社 泉貴嗣代表社員、有限会社福祉ネットワークさくら 横山由紀子代表取締役、公益財団法人埼玉りそな産業経済振興財団 間藤雅夫主任研究員、さいたま市経済局経済部経済政策課 吉田亀司課長補佐兼経済企画係長・大島英晃経済企画係主事を招き、「CSRの実際にふれる」をテーマに講演はすめられた。

泉代表社員がコーディネータを務め、先ず、行政等から、さいたま市CSRチャレンジ企業認証事業の概要が説明された。

次に、横山代表取締役から、会社概要・沿革・経歴紹介、CSRチャレンジ認証企業に申請した経緯、取り組んできたこと、CSRチャレンジ企業に認証されて、今後の課題、が説明された。

参加者は、自社の事業に置き換えながら可能性を模索していた。

その後、同所会議室6に場所を移して懇親会を行い、終始和やかな雰囲気でお睦を深めた。



1 1月分科会

11月6日(水)午後3:00より、山勝電子工業株式会社横浜工場(横浜市港北区日吉5-22-4)にて、会員13名、見学者3名の参加を得て会員企業訪問をした。

山勝電子工業株式会社(川崎市高津区末長541-4) 金究武正代表取締役社長、林工場長等から業務紹介がされた。

新築の横浜工場は、クリーンルーム対応の天井の高い設備であり、レーザーダイオードを高速で試験する装置やICチップを埋め込むスライスされた単結晶シリコン素材等のウエハーを格納する装置一式等は、世界最先端の性能を誇り、技術力の高さを実感した。

また、現物のない製品も、写真や動画によって詳しく丁寧に説明がされ、大変わかりやすかった。

今回のような会員企業訪問は、事業の相互理解を深めるだけでなく、将来的な業務連携にもつながるため、今後も継続して計画したい。



加入のお問い合わせは

事務局：麻生支所 TEL 044-952-1191